

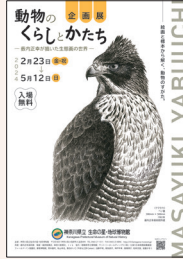
催し物のご案内

企画展「動物のくらしとかたち — 藪内正幸が描いた生態画の世界 —」

2024年2月23日(金・祝)～5月12日(日) 9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日:2月26日(月)・3月4日(月)・11日(月)・12日(火)・13日(水)・
14日(木)・18日(月)・21日(木)・25日(月)・4月1日(月)・
8日(月)・9日(火)・15日(月)・22日(月)・5月7日(火)

動物のしぐさや彼らがくらししている環境を描いた「動物生態画」は、図鑑や絵本などに広く使われてきました。今回の展示では動物画家として著名な藪内正幸氏の絵画を動物の標本や写真とともに展示し、生態画の意義や動物のくらしぶり、かたちの多様さを紹介します。



≪ 事前申し込みの講座 ≫

詳細は、博物館ウェブサイトや催物案内をご覧ください。

●植物図鑑の使い方～春の花編～[博物館、他]
日時/4月13日(土) 10:00～12:30 ※雨天中止
対象/小学4年生～成人・教員 25人
※小学生は保護者参加必須、
その場合は幼児連れ可。
申込締切:4月2日(火)

●春の里山の植物[横浜市]
日時/4月20日(土) 10:00～15:00 ※雨天中止
対象/小学生～成人 25人
※小学生は保護者参加必須
申込締切:4月9日(火)

●おやこで貝がらをしよう(1)[博物館]
日時/5月5日(日) 10:00～12:00
※(1)と(2)は同じ内容です。
両方へ申し込むことも可能ですが、当選はどちらかになります。
対象/小学生とその保護者 各回6組18人
※保護者参加必須
申込締切:4月23日(火)

●おやこで貝がらをしよう(2)[博物館]
日時/5月5日(日) 13:30～15:30
※(1)と(2)は同じ内容です。
両方へ申し込むことも可能ですが、当選はどちらかになります。
対象/小学生とその保護者 各回6組18人
※保護者参加必須
申込締切:4月23日(火)

●磯の生きものウォッチング(1)[真鶴町]
日時/5月11日(土) 10:00～14:00 ※荒天中止
対象/小学生とその保護者 30人
※保護者参加必須
申込締切:4月30日(火)

●地形地質と鳥瞰図の観察会[湯河原町]
日時/5月12日(日) 10:00～15:00 ※雨天中止
対象/中学生～成人 20人
申込締切:4月30日(火)

●オタマジャクシを顕微鏡で観察してみよう
[博物館]
日時/5月18日(土) 10:00～12:00
対象/小学生～中学生 10人
※小学1年～3年生は保護者参加必須
申込締切:5月7日(火)

●博物館学入門
～展示論・経営論とおすすめの博物館紹介～
[博物館]
日時/5月18日(土) 13:00～16:20
対象/成人 30人
申込締切:5月7日(火)

●磯の生きものウォッチング(2)[真鶴町]
日時/5月26日(日) 10:00～14:00 ※荒天中止
対象/小学生とその保護者 30人
※保護者参加必須
申込締切:5月14日(火)

催し物の詳細や最新の情報は、当館ウェブサイト、および公式X(旧Twitter)でご確認ください。

生命の星



[公式ウェブサイト] <https://nh.kanagawa-museum.jp/>
[公式 X] @seimeinohoshiPR [混雑情報 X] @seimeinohoshiCI
[問い合わせ先] 企画情報部 企画普及課 TEL: 0465-21-1515

ライブラリー通信 牧野富太郎が残した本

もちづき せんな
望月 千奈(司書)

「日本の植物分類学の父」として知られる牧野富太郎氏は、生涯を通して植物分類学の研究に打ち込み、新種や新品種の植物を約1,500種類以上命名しました。昨年に放送された連続テレビ小説『らんまん』の主人公のモデルとなり、牧野氏を知った方も多いと思います。一生涯のうちに収集した標本は約40万枚にもなり、蔵書の数は約4万5千冊であったと言われており、牧野氏自身も数多くの著書を残しています。

『日本植物志図篇』(自費出版)

明治20(1887)年に25歳であった牧野氏は友人らと『植物学雑誌』を創刊し、翌年の明治21年から『日本植物志図篇』の刊行を自費で始めます。自ら描いた植物図を載せた牧野氏の処女著である本書は、植物学教室の教授から絶賛されました。

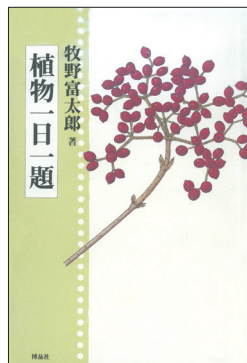
『牧野日本植物図鑑』(北隆館)

昭和15(1940)年、牧野氏が78歳の時に北隆館より刊行されました。「いろいろの書物を著わし、出版した中で一番広く世人に愛読せられている」と自任する牧野氏の研究の集大成となる図鑑です。初版刊行後も牧野氏が晩年にわたり訂正・追加を行い、版を重ね続けました。

『随筆 植物一日一題』(東洋書館)

晩年に牧野氏が100日の間、毎日1題ずつ欠かさず綴った随筆集です。昭和28(1953)年に東洋書館より出版されました。分類学上の知見や学識が軽妙な語り口で紹介されており、牧野氏の人柄が感じられます。

他にも著書や関連書籍が多数出版されていますが、悲しいことに連続テレビ小説の放送が終了してしまうと、世の関心は一気に薄れてしまいます。当館のライブラリーでは牧野氏に関連した書籍を公開し続けていますので、ぜひご覧ください。



『植物 一日一題』
牧野 富太郎/著
博品社 1998年
※『随筆 植物一日一題』
東洋書館の再刊

自然科学のとびら
第30巻1号(通巻114号)
2024年3月15日発行
発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館
館長 田中 徳久
〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499
TEL: 0465-21-1515 FAX: 0465-23-8846
編集 本杉 弥生(企画普及課)
印刷 株式会社あしがら印刷

© 2024 by the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.